

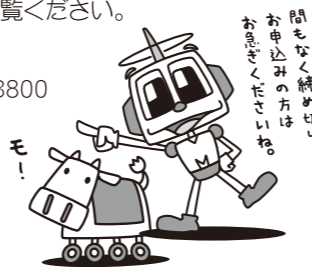


●平成25年度 みえ農商工連携推進ファンド助成金

【申込受付期間】第1回：平成25年4月15日(月)～5月17日(金) 17:00必着 / 第2回：平成25年9月25日(水)～10月25日(金) 17:00必着
【助成金額】50万円～500万円 ※対象活動により助成金額が変わります。詳しくはホームページをご覧ください。
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://www.miesc.or.jp/noushoukou/
【問い合わせ】(公財)三重県産業支援センター地域産業創造課 TEL 059-228-3585 FAX 059-228-3800

●平成25年度 みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金

【申込受付期間】第1回：平成25年4月15日(月)～5月17日(金) 17:00必着 / 第2回：平成25年9月25日(水)～10月25日(金) 17:00必着
【助成金額】50万円～400万円 ※対象活動により助成金額が変わります。詳しくはホームページをご覧ください。
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://www.miesc.or.jp/cb-fund/
【問い合わせ】(公財)三重県産業支援センター地域産業創造課 TEL 059-228-3585 FAX 059-228-3800



●朝日新聞文化財団 文化財保護活動への助成

【申込受付期間】平成25年6月1日(土)～6月30日(日) 必着
【助成金額】1件あたり原則として数10万円から数100万円
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant02.html
【問い合わせ】(公財)朝日新聞文化財団 TEL 03-6269-9441 FAX 03-6269-9442

～仲間のしるしに。活動資金集めに～
缶バッジをつくろう!

3/8 開催
昼の部 14:00～16:00
夜の部 19:00～21:00

身につけて歩ける缶バッジを「広報ツール」として使用するための講座でした。実際に缶バッジを作ることで具体的な「注意点」や「見せ方」などを学んでいただきました



センタースタッフの紹介



今年度から新センター長を迎え、気持ちも新たにセンター運営に取り組んでまいります。主にこの写真のメンバーが時間交代で勤務します。今後とも当センターをよろしくお願いします。

センターからのお知らせ

◎センター休館のお知らせ ▶ 5月3日(金)～6日(月)

※会議室のご予約などは、センターの開館日にお電話ください。

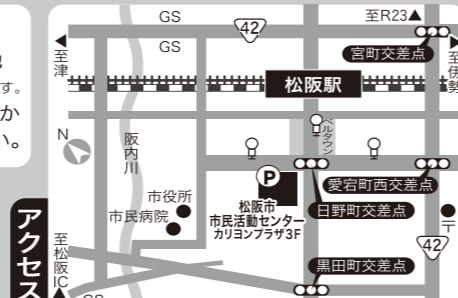
松阪発信! 市民活動の情報紙 アロマ 次号は2013年6月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2013年5月31日(金)です。担当/澤

松阪市市民活動センター 〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00

TEL 0598-25-3801 予約専用 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用 会議室 大会議室...机10 椅子30 (600円) 機材等 印刷機(紙持込)/コピー機
小会議室1...机4 椅子12 (150円) マイク/プロジェクター 他
小会議室2...机6 椅子18 (200円) 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。
料金は1時間。小会議室の組み合わせ可。外会議室...机8 椅子24 (400円) 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

情報提供 ▼松阪市市民活動センターホームページ http://www.katsudou.com
▼市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/



AROMA A Resident Of Matsusaka Activity

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 開館 月曜～土曜日/10:00～22:00
(予約専用) TEL 0598-25-3801 0598-26-0108
FAX 0598-25-3803
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

～アロマ～ No.46



松阪三珍花をご存じだろうか。松阪花菖蒲、松阪撫子、松阪菊の3種を指し、いずれも江戸時代に松阪の地で改良されて生まれた品種だ。参勤交代などによって江戸の園芸文化が全国に伝わったことから、松阪は肥後や江戸と並ぶ伝統園芸が盛んな土地となった。松阪撫子は1830年頃、松阪に移り住んだ紀州藩士が偶然、花卉が垂れ下がった河原撫子を見つけ、それを栽培・改良したのが始まりといわれる。松阪菊・松阪花菖蒲も同じ江戸時代に園芸愛好家らによって生み出された独特な姿形を持つ園芸品種だ。いずれも派手さはないが、松阪撫子は縮れた花卉が細長く垂れ下がる繊細な姿をもち、松阪菊は細長い花卉がふんわりと垂れ下がる優美な姿、松阪花菖蒲は周囲が縮れた花卉が優雅な雰囲気を持っている。

ちょっと気になる 団体 今号は... 松阪三珍花保存会 さんです

存していくためにも、毎年必ず開催しています」と会長の北村守彦(きたむら・もりひこ)さん。三珍花といっても、松阪菊、松阪花菖蒲だけでもそれぞれ40種類以上の種類がある。会員はそれぞれの自宅で三珍花を育て、育てた花を持ち寄って展示会を実施する。「うまく仕立てられるようになるまで、およそ10年かかります」と北村さん。会員の技術向上のために、月1回の勉強会を実施し、栽培のための技術を学んだり、会員同士の情報交換の場も設けている。

(※)開花時期に行われる展示会 今年5月24～28日には松阪撫子展を、6月14～18日には松阪花菖蒲展を、11月15～19日には松阪菊展をそれぞれ松阪公民館前の庭で実施する予定。

展示会以外にも、松阪商人の館、松阪市文化財センター、本居宣長記念館などの文化施設にも鉢植えを展示している。「三珍花は伝統園芸の世界では有名ですが、市民にはまだまだ知られていません。松阪で生まれた花があることや、その魅力、かつて園芸文化が盛んだったこの地域の歴史も知ってほしい」と北村さんは語る。5月の松阪撫子展は、松阪市中心市街地で行われる「松阪撫子どんな花?祭り(5/25～31)」に合わせた実施される。180年以上かけて、人から人へ受け継がれてきた松阪三珍花。興味のある方は、三珍花の繊細さ、優美さを展示会で実際に目にしてほしい。そして、伝統を受け継いでいくこの活動に是非参加してほしい。

三珍花の詳細はHPをご覧ください
松阪三珍花保存会 http://sanchinka.p1.bindsite.jp
【お問合せ】TEL: 0598-26-6812 (北村さん方)

江戸時代から続く三珍花を受け継いでいこうと昭和46年に設立された松阪三珍花保存会。きっかけは、松阪市立公民館の職員が松阪三珍花の存在を知り、三珍花について学ぶための公民館講座を実施したことだ。その場に集まった園芸愛好家が中心となり、保存会を設立。昨年、設立40周年を迎えた歴史ある市民活動団体だ。現在は35名で活動しており、松阪近郊を中心に、遠くは福岡、千葉、広島、東京、名古屋などにも会員がいる。年代は、60～70代を中心に、40代から90代まで幅広い。会員は女性が多いが、最近では年後の趣味に園芸を行う男性会員も増えているそうだ。

活動のメインとなるのは、開花時期に行われる展示会(※)だ。「松阪三珍花の品種を引き継ぎ、保

募集 市民活動にまつわる チラシ・ポスター

.....お寄せください



当センターの登録団体の皆さんは元より、行政の広報担当の方にも是非ご活用いただきたいのがチラシの設置、ポスターの掲示ができる情報発信スペースです。松阪市内の情報はもちろん、県域の情報もどしどしお寄せください！限られたスペースですが、掲示期限などを管理して、より多くの情報を提供できるよう努めています。新年度を迎え、気持ちも新たに今まで以上に充実した情報を提供したいと考えています。チラシやポスターの設置・掲示をご希望の市民活動団体、行政の広報担当の方は、まずはお気軽にお問合せください。



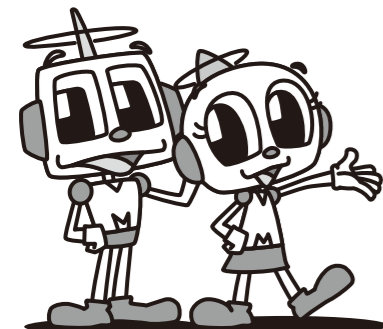
設置・掲示できる印刷物の例

- ・市民活動にまつわる情報
- ・行政主催、後援の事業・イベント など

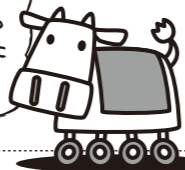


【チラシ・ポスター設置のお問合せ】

TEL : 0598-26-0108 (担当：澤)



当センターは松阪駅から徒歩5分、また、立体駐車場が併設されたビルに位置します。徒歩の方、お車の方にもご利用いただきやすい公共施設です。中心市街地からの情報発信にご活用ください！



【ご注意ください】

- ※チラシ・ポスターは郵送にてお送りいただくか、直接センター窓口までご持参ください。
- ※情報発信スペースには限りがあります。同一期限の情報でも設置・掲示は先着順となります。
- ※原則として期限付きの情報を優先いたします。無期限の情報は設置・掲示が遅れる場合があります。
- ※政治活動、宗教活動、営利目的の印刷物は設置・掲示ともにお断りいたします。
- ※イベントなどの場合、連絡先のない印刷物は設置・掲示ともにお断りいたします。

予告

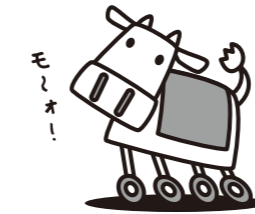
ちょっぴり

印刷機が 良い機種になります!

新年度を迎え、登録団体の皆様により快適に当センターをご利用いただけるよう、少しずつですが設備のリニューアルを検討しています。その手始めとして「モノクロ印刷機」が“ちょっぴり”良い機種に変わります。機械は新しくなっても利用料金は今までと同じ「マスター 1枚40円/印刷100枚毎に30円」を可能な限り継続します。今までの印刷機の利用目的、利用頻度、印刷コストなどの他、操作画面の見やすさ、シンプルな機能など利用者目線の“使いやすさ”も含めて考慮し、現行機種からなるべく仕様変更の少ないモノクロ印刷機を導入いたします。新しい印刷機でチラシや会議資料の印刷にどんどんご活用くださいね。



※写真はイメージです。



市民活動用語解説コーナー【Vol.5】

いまさら聞けない? あのこのコトバ このコトバ

このコーナーでは、市民活動に関わりのある“コトバ”をピックアップして解説していきます。

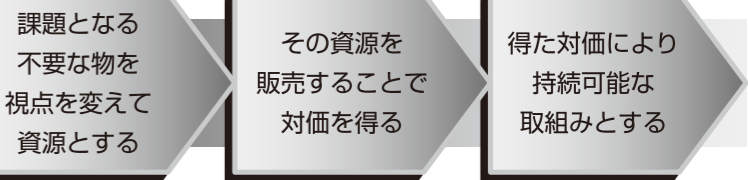
SB / CB (エス・ビー/シー・ビー)

SBは Social Business (ソーシャルビジネス) の略。社会課題の解決を目的として収益事業に取り組む事業体の総称で、“社会的企業”とも言われます。

一方、CBは Community Business (コミュニティビジネス) の略で、地域の課題解決のために取り組む活動を言います。SBは社会全体の課題という広い視野での取り組み、CBはより地域に密着した身近な取り組みと言えます。大切なポイントは、どちらも“持続可能”な活動であること。活動を継続するためにビジネスの知識、手法などが必要になります。活動の主体はNPOにとどまらず、企業や自治会などの地縁団体が独自に取り組むケース、また複数の主体が連携して取り組むケースも増えています。SB、CBともに多様化するニーズに合わせた細やかなサービスの提供や、新たな雇用の創出にも期待が高まっています。



〈例えばこんなCB って身近にあるかも〉



平成25年度 センター運営委員の皆様を

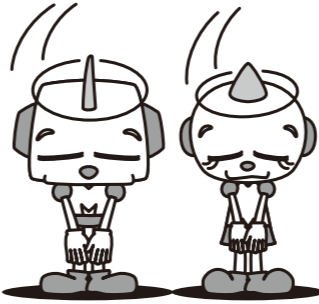
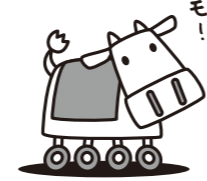
をご紹介します。

- (登録番号順).....
- | | |
|-------------------|---------|
| 松阪市自治会連合会 | 長野 操さん |
| 松阪市商店街連合会 | 宮村 元之さん |
| そよかぜ会 | 角 喜久子さん |
| 模擬選挙推進ネットワーク松阪 | 北川 浩隆さん |
| 松浦武四郎記念館友の会 | 飯田 秀さん |
| CB松阪 | 大田 雅仁さん |
| 防災宅急便! もしも...まつさか | 中村 昭夫さん |
| 松阪手づくり甲冑愛好会 | 西岡 敏男さん |
| ハーモニカ愛好会 | 森 年秋さん |
| 幸まちづくり協議会 | 伊藤 文吾さん |
| 松阪市コミュニティ推進課(課長) | 松尾 容子さん |

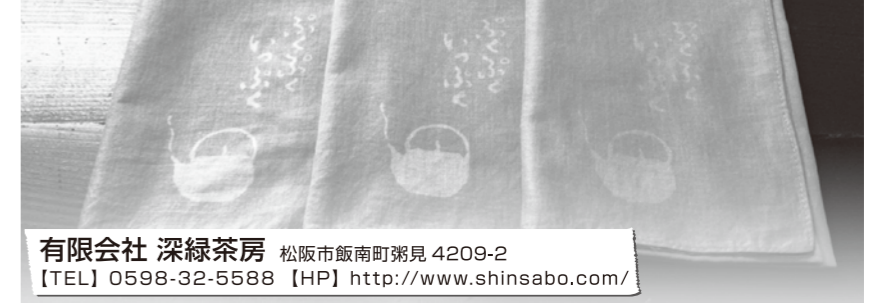
委員の皆様にはセンター運営に関する重要事項(※1)の承認やアドバイスをいただきます。1年間よろしくお願いたします。

※1 センターの運営に関する重要事項って?

- ①利用料金
- ②開館時間
- ③休館日
- ④団体の登録及び取消し等



身近なCSRを探して vol.18 茶殻リサイクルを提案し「伊勢茶」の新たな魅力を伝える



有限会社 深緑茶房 松阪市飯南町第見 4209-2 [TEL] 0598-32-5588 [HP] http://www.shinsabo.com/

「伊勢茶」で知られる三重県は、全国3位のお茶の生産地です。中でもお茶づくりの盛んな飯南町で、お茶の生産・加工・販売を行う「深緑茶房」は、企業理念に“お茶づくりを通して地域が元気になれるような活動”を掲げています。その一環で生まれたのが「お茶染めハンカチ」。これは、直売所に併設されている喫茶スペースで出た茶殻を煮出して、スタッフ自らが手染めしたものです。「棄てるはずの茶殻をリサイクルすることで、飲むだけでなく、飲んだ後も楽しめる活用法を提案したい」と店長の堀川由美(ほりかわ ゆみ)さん。またこのハンカチには、日本茶離れの進む現代において、“日本茶をもっと身近に感じてほしい”という思いも込められています。「茶の産地として茶業を継承していくために、現代生活にあった製品づくりを通じ、日本茶の新たな魅力やふるさとのお茶文化を伝えていきたい」と堀川さん。本業にさまざまなアイデアを取り入れ、地域の産業や文化を伝えていくことも大切なCSRのひとつですね。